

計画目標の達成状況について

令和3年12月14日時点における計画に掲げた目標の達成状況については、次のとおりです。

■目標1（基本方針1、2、3）

自転車ネットワーク路線整備延長

計画策定時	現状値	目標値
2020（令和2）年	2021（令和3）年	2029（令和11）年
0 km	12.2 km	62.5 km

（資料：那珂市）

【目標値の設定方法】

「那珂市自転車ネットワーク計画」に位置付けた自転車ネットワーク路線（総延長118.3km）のうち、市道（市管理道路）の延長62.5kmを目標値として設定しました。

【現状値について】

令和3年度に市が車道混在（路面に矢羽根等の表示）により整備した市道5路線の整備区間の延長です。

【今後について】

現状値の整備延長は約12.2kmであり、現状値の目標値に対する割合は約19.5%となっています。予算に限りはありますが、目標達成に向け、来年度以降も継続して計画的に整備を進めていきます。

なお、整備形態については、車道混在（路面に矢羽根等の表示）による整備を基本に検討します。

■目標2（基本方針1、2）

市民の日常生活における自転車利用率

計画策定時	現状値	目標値
2019（令和元）年	2020（令和2）年	2029（令和11）年
19.5%	15.7%	30.0%

（資料：那珂市市民アンケート）

【目標値の設定方法】

令和元年度市民アンケート（日常における主な交通手段）での「自分が運転する車：87.43%」から、自転車利用を促進することによる「自転車」への転換率を約10%と期待し、日常生活における自転車利用率の目標値を30.0%に設定しました。

【現状値について】

令和2年度に実施した市民アンケートの設問「日常における主な交通手段」において「自転車」を選択した割合です。(複数回答可)

【今後について】

現状値について計画策定時の値よりも低い結果となっています。目標達成に向け、今後は、市民に対し、広報誌、SNS等の様々な媒体を通して、自転車を利用するメリットの周知等をより一層推進します。あわせて、市民参加型(体験型)のイベントを企画します。

■目標3(基本方針1、2)

本市における自転車関連交通事故発生件数

計画策定時		現状値	目標値
2018(平成30)年	2019(令和元)年	2020(令和2)年	2029(令和11)年
18件	7件	16件	0件

(資料:茨城県警提供資料)

【目標値の設定方法】

市と関係機関が連携し、自転車事故をなくすことを目指して、通学路における交通安全確保や交通安全意識の醸成等の施策を推進していくために、目標値を0に設定しました。

【現状値について】

令和2年中(令和2年1月1日~令和2年12月31日)に市内で発生した自転車関連交通事故の発生件数です。

なお、自転車関連交通事故の詳細については、別紙参考資料「市内で発生した自転車関連交通事故の状況について」のとおりです。

※令和3年(令和3年1月1日~令和3年12月31日)の件数については、期限が到来していないことから未集計

【今後について】

現状値について計画策定時の値よりも減っていますが、前年の2019(令和元)年の事故発生件数(7件)を上回る結果となっています。

目標達成に向け、今後は、広報誌、SNS等の様々な媒体を通して、自転車利用者に対して、自転車に関する交通ルール及びヘルメットや反射材の着用等の安全対策の徹底等の周知をより一層図るとともに、交通安全運動等の機会を通して、自動車のドライバーに対して、自転車に対する思いやり運転の周知啓発に努めます。

■目標4（基本方針3）

本市におけるサイクリングイベント参加者数

計画策定時		現状値	目標値
2019（令和元）年	2020（令和2）年	2021（令和3）年	2029（令和11）年
169人	170人 ※「2020年 ハーフセンチュリーいばらき」の参加者数	385人	500人

（資料：那珂市）

【目標値の設定方法】

市といばらきサイクリング協会の連携のもと、エイドステーションの充実、効果的なプロモーション等を図ることにより、目標年次におけるハーフセンチュリーいばらきサイクリング大会の参加者を300人と設定するほか、今後、市が実施するサイクリングイベント等について、参加者200人を目標とすることから、目標値を500人に設定しました。

【参考】

- ①ハーフセンチュリーいばらきサイクリング大会の参加者（目標）：300人
- ②市が実施するサイクリングイベント参加者（目標）：200人（1回あたり100人×2回）
- ①+②=500人（目標値）

【現状値について】

「2021年ハーフセンチュリーいばらきサイクリング大会（令和3年11月7日開催）」の参加者数（154人）及び「ライドアラウンド in central いばらき（実施期間：令和3年10月1日～令和3年12月5日）」で那珂市内のスポットを訪れた方の数（231人）の合計です。

【今後について】

現状値の参加者数は385人であり、現状値の目標値に対する割合は約77%となっています。目標達成に向け、令和4年3月に開催予定の市単独イベント（50人定員）のほか、令和4年度においても、関係団体等と連携し、魅力的なイベントを企画するとともに、引き続き、いばらきサイクリング協会との連携のもと、「ハーフセンチュリーいばらきサイクリング大会」を開催してまいります。

■目標5（基本方針3）

市内協力店舗等の数

計画策定時	現状値	目標値
2020（令和2）年	2021（令和3）年	2029（令和11）年
0箇所	15箇所	50箇所

（資料：那珂市）

【目標値の設定方法】

交流人口の創出や受入環境の提供等を官民が一体となって推進していくために、サイクルラックの設置や工具等の貸出、トイレの受入や情報発信等、市内のコンビニエンスストアや飲食店、事業所等に協力を仰ぐことを想定し、市内協力店舗等数の目標値を50箇所に設定しました。

【参考】

- ①市内コンビニエンスストア：30箇所
- ②市内観光・グルメ・レクリエーション施設：20箇所

- ①+②＝50箇所（目標値）

【現状値について】

令和3年12月時点で市がサイクルサポートステーションとして登録した施設の箇所数（民間施設10箇所＋公共施設5箇所）です。

【今後について】

現状値の登録施設の箇所数は15箇所であり、現状値の目標値に対する割合は約30％となっています。目標達成に向け、今後は、市の単独事業のほか「奥久慈里山ヒルクライムルート利活用推進協議会」で実施するサイクルサポートステーション事業等を活用し、市内のコンビニや飲食店、事業所等に協力を仰ぐことにより、市内協力店舗の確保に努めます。